

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

岡田 たつみ

1. 授業の概要(ねらい)

乳幼児期の経験は、これから生きていくための力を育む基礎となる。しかし、現代社会において保育には様々な課題が山積している。

本演習では、Ⅰに引き続き、遊びを通しての学び、幼児理解、こどもを取り巻く様々な環境などの中からテーマを選び、グループでワークを行う。収集した資料を整理し、プレゼンテーションを行い、討議を通して更なる課題を探る。討議を通して新たな気づきが生まれる場となるよう、一人一人が刺激し合える関係作り、役割意識を持ちながら学習することを目指す。また、Ⅱの終わりには個人としての課題のまとめを行う。

2. 授業の到達目標

- ①グループの仲間と協力し、資料収集を行うことができる。
- ②子どもを取り巻く環境について、自分の関心のあるテーマに絞り情報収集し、子どもを巡る課題を理解することができる。

3. 成績評価の方法および基準

課題への取り組みの様子30%、プレゼンテーション内容とその様子40%、議論の内容と姿勢30%を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

小田豊・中坪史典 編集・著 『幼児理解からはじまる 保育・幼児教育方法』 建帛社

参考文献

文部科学省 厚生労働省内閣府・文部科学省・厚生労働省 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 チャイルド本社 他

5. 準備学習の内容

- ・課題についての資料収集、フィールドワークでの事例記録をすること。
- ・積極的に教材研究を行い記録にまとめること。
- ・プレゼンテーションの準備を主体的に行うこと。

6. その他履修上の注意事項

演習であるため特に積極的な姿勢、追求する姿勢を望む。

5に記載されている準備学習の内容を、必ず毎週、予習、発表準備、記録を行い演習に参加すること。

一人一人が集団を構成するメンバーであることを意識し、責任を持って役割を担うこと。

以下の教科を履修すること ①幼児理解の理論と方法 ②保育内容総論

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
授業目的、授業方法、今後のスケジュール、成績評価
- 【第2回】 乳幼児を取り巻く今日的課題①
春期の学びから、夏休み中に収集した資料についての紹介
- 【第3回】 乳幼児を取り巻く今日的課題②
春期の学びから、夏休み中に収集した資料について考察の発表
- 【第4回】 グループ編成と課題の設定
課題別グループ作りと討議
- 【第5回】 グループ学習①
研究方法と役割決め
- 【第6回】 グループ学習②
資料収集、フィールドワーク
- 【第7回】 グループ学習③
資料整理
- 【第8回】 グループ学習④
プレゼンテーション準備
- 【第9回】 グループ プレゼンテーションと討議①
幼児理解
- 【第10回】 グループ プレゼンテーションと討議②
子どもと遊び
- 【第11回】 グループ プレゼンテーションと討議③
子どもと生活
- 【第12回】 グループ プレゼンテーションと討議④
子どもと環境
- 【第13回】 グループ プレゼンテーションと討議⑤
発達と遊び
- 【第14回】 全グループの発表の振り返り
子どもを取り巻く今日的課題
- 【第15回】 1年間の振り返りとまとめ